



 **理研ビタミン株式会社**

第 **87** 期 株主通信

2022年4月1日から2023年3月31日まで

【写真】
改良剤の海外生産拠点
リケビタ・マレーシア



代表取締役社長
山木一彦

ごあいさつ

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は昨年、中長期ビジョン「持続可能な社会をスペシャリティな製品とサービスで支え、成長する会社になる」を掲げ、新たな中期経営計画をスタートしました。初年度である2023年3月期は原材料およびエネルギー価格の高騰などにより厳しい経営環境となりましたが、価格対応や品目構成の見直しを進めたほか、アジア・北米の強化や国内市場の深掘りなどに取り組みました。

その結果、国内事業は減益となったものの海外事業が大幅に伸長し、通期では過去最高の営業利益を計上することができました。

今年度もさまざまなコスト上昇への対応は続きますが、その一方でサステナビリティ課題の解決にも取り組み、将来の新たな成長機会を捉えてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2023年6月

当期の概況

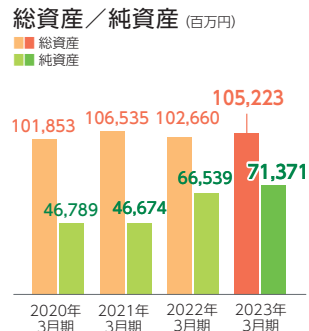
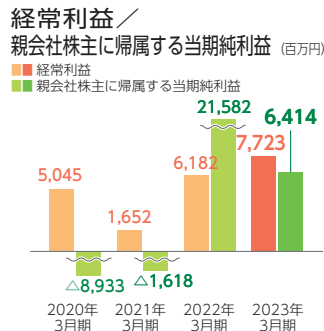
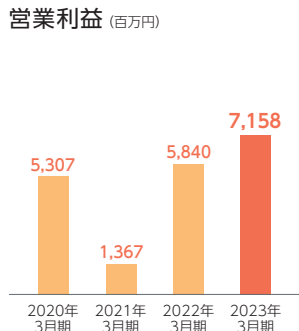
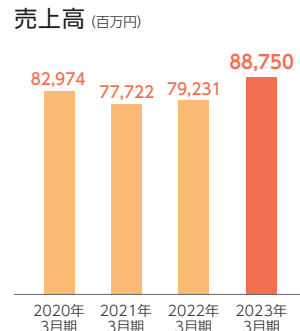
当社グループの連結業績は、売上高は887億50百万円、営業利益は71億58百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は64億14百万円となりました。

「国内食品事業」では家庭用食品の売上は価格改定と節約志向の高まりの影響を受け減少しましたが、業務用食品と加工食品用原料等では価格改定に加え商品の見直しや多様化する顧客ニーズへの対応を進め、売上は伸長しました。

この結果、事業全体では増収となりましたが、原材料やエネルギー価格高騰の影響をカバーしきれず減益となりました。

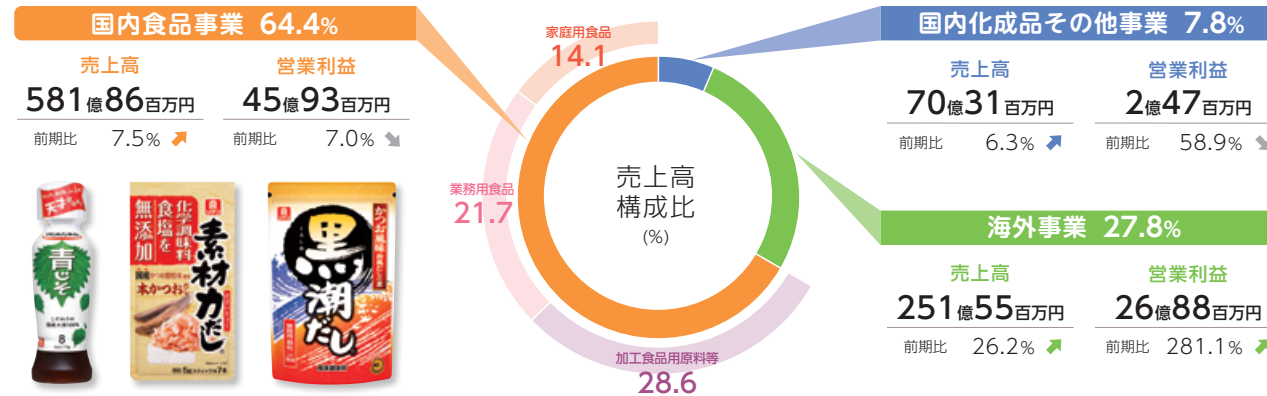
「国内化成品その他事業」は原材料高騰を受けた価格改定により増収も、化成品業界での需要減少により販売数量が減少し、減益となりました。

「海外事業」は価格改定の浸透に加え為替の影響もあり、大幅な増収増益となりました。



セグメント別事業概況

※下記の各事業の数値には、セグメント間の内部売上高を含めています。売上高構成比は調整前の数値です。



国内食品事業

家庭用食品

ドレッシング(リケンノンオイル、リケン サラダデュオ)、海藻製品(ふえるわかめちゃん、わかめスープ)、和風調味料(素材力だし)、レトルト食品等を一般ご家庭向けに提供しています。

業務用食品

学校給食や外食産業にドレッシング、海藻製品、和風・洋風・中華風の調味料やスープ、米飯調味料といった加工食品を提供。また、コンビニ等の中食市場や加工食品メーカーにも、各種調味料等を提案しています。

加工食品用原料等

加工食品メーカー向けに食品用改良剤・色素・ビタミン等を、また、医薬品・健康食品メーカー向けにはビタミンをはじめとする各種ヘルスクエア素材等を、それぞれ幅広く提案しています。

国内化成品その他事業

化成品メーカー向けに、プラスチック、ゴム、化粧品、農業用フィルム、食品包装材等の機能性付加や加工性向上に効果的な改良剤を提供しています。その他事業としては飼料用油脂等を販売しています。

海外事業

食品用改良剤、化成品用改良剤を海外拠点で生産・販売しています。販売先は中国・東南アジアをはじめ、欧州・米国等、世界の数十カ国にわたっています。



食品用改良剤使用イメージ

わかめ養殖支援の取り組みについて

日本のわかめは、生産者の高齢化などにより生産量が減少しています。そこで、当社グループの理研食品では3年前から岩手県でわかめの大規模養殖を支援しています。理研食品が地元の漁業会社にわかめの種苗や生産ノウハウを提供し、漁業会社が空き漁場を活用してわかめを養殖、そしてそのわかめを理研食品が買い取る、というものです。当社は原料の安定調達、漁業会社は安定収入、漁協は空き漁場の減少につながる三方良しの取り組みで、生産量は順調に増加しています。

当社はこの取り組みがモデルとなり、海藻養殖産業の活性化につながることを期待しています。



特集

ふりかける
ザクザクわかめ

開発ストーリー

昨年9月に発売し、わずか2ヵ月で年間販売予定数量を達成した『ふりかけるザクザクわかめ』。SNSやメディアにも取り上げられ、注目を浴びているこの商品の開発秘話をご紹介します。



ふりかけるザクザクわかめ
韓国風ごま油風味

ラー油味もあるよ



ふりかけるザクザクわかめ
食べるラー油味

ザクザクわかめ
おいしさの秘密♪



- 1 のつけた瞬間の
そそごま油の香り
- 2 ひとくち噛んだら
ザクザク弾ける食感
- 3 もっともっと食べたくなる
後ひく旨み

食欲をそそごま油と、独自の“ザクザク製法”でザクザクとした弾ける食感が楽しめる、くせになるおいしさのわかめふりかけです。ご飯のお供にはもちろん、サラダ、冷奴、釜玉うどんなど色々なメニューと相性抜群！「リケンにしかできない商品を作りたい」という想いを込めて、リケンのわかめ加工技術と調味技術の融合で生まれた商品です。

のつけて！ 広がるわかめメニュー



開発秘話



私のお気に入り
「クリームチーズ×
食べるラー油味」
です！

宮林久美子

食品企画開発部
海藻企画グループリーダー
2001年入社、愛知県出身。調味料、ドレッシングの企画開発を経て、現職。
好きな食べ物はグリーンカレー。「幼少期をマレーシアで過ごした経験から、今でもコナッツウォーターが元気の源です。」

Q1.

開発のきっかけを
教えてください。



「わかめの食機会を増やしたい」という当社の願いと「体にいいからもっと食べたいけど、お味噌汁や酢の物しか思いつかない」という生活者。その溝をなかなか埋められずにいました。そんな中、巷で人気急上昇中の韓国のリフレークに着想を得て、「わかめバージョンが作れないか…」と考えました。手軽にふりかけてそのまま食べられる味付わかめフレークで、わかめの使用シーンをキッチンから食卓へシフトし、もっとわかめを気軽に食べてもらいたいと思ったことがきっかけです。

Q2.

開発に当たり
苦労したことは？



まずは食感をどこに落とし込むか、何度も議論しました。ザクザク弾ける食感にして、「楽しさ驚き想像以上」を目指したものの、硬すぎるとお客さまの口の中をケガさせてしまう、もろすぎると食べた時の楽しさや驚きがもの足りない。試作は100回以上に及びました。次にネーミング。数ある訴求ポイントからNo.1の価値を選ぶことに苦しみました。「やみつきになる味わいと食感で、わかめに興味がなかった人にも広げたい」と振り切り、商品名に「ザクザク」のワードを採用しました。

Q3.

今後の展開は？



『ふりかけるザクザクわかめ』ならではの“食感のアクセント”と“くせになる味わい”を追求していきます。そして、今までわかめにあまり興味のない人やちょっと苦手だった人も含めて、たくさんの人に「日々のごはんを食べる楽しみができた！」と思ってもらえるような商品開発を目指します。今回、嬉しいことに『ふりかけるザクザクわかめ』はご好評をいただけていま

すが、「わかめの食機会を増やす」という挑戦はまだまだ道半ばです。今後もあらゆるアプローチで、生活に入り込めるわかめを開発していきます。楽しさ、驚き、想像以上。そんな期待を超える商品をこれからも作り続けます。



技術担当者より



白瀬達也

食品技術開発部
技術7グループリーダー

「わかめを脇役から主役にしたい！」という想いで開発を続けてきました。10年以上試行錯誤したザクザク製法の集大成として、調味条件、乾燥条件、わかめのサイズにまでこだわりました。結果として、ふりかけにベストマッチなザクザク感+ほろほろ感の弾ける食感に上げることができたと自負しております。ぜひこの食感を楽しんでください！



HOME PAGE

ホームページが 新しくなりました！

今年4月、ホームページを5年ぶりにフルリニューアルしました。
訪れる方々が知りたい情報、興味のある情報を見つけやすくなるよう、機能やコンテンツを充実させるとともにデザインも刷新。より便利で親しみやすいサイトになりました。
新しくなった当社ホームページにぜひアクセスしてみてください！



📍 便利なレシピ検索機能

当社商品を使ったレシピをジャンル或使用商品、食材などから探せる検索機能を追加。掲載レシピ数は合計1,000件以上！今後も随時レシピを追加し、皆さまの日々の献立づくりをお手伝いしていきます。



📍 身近なところに理研ビタミン

一般には馴染みの薄い当社のBtoB事業が、実は日常生活のさまざまなシーンに関わっていることをイラストでご紹介する新コンテンツを追加。株主の皆さまにとっても意外な発見があるかもしれません。



詳細はこちらをご覧ください ▶ <https://www.rikenuvitamin.jp/>



株主優待のお知らせ

株主さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社の事業内容をより一層ご理解いただくため、当社製品を贈呈しております。

対象株主さま

毎年3月末および9月末現在の株主名簿に記載された100株以上を保有している株主さま

優待内容

それぞれの基準日現在の対象株主さまに対し、保有株式数および保有期間に応じて下記の基準で当社製品を贈呈いたします。

送付時期

毎年6月下旬および12月下旬（予定）

優待品の発送準備に一定の期間が必要なため、9月末の優待品の発送時期を11月下旬から12月下旬に変更いたします。
何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※毎年3月末および9月末の株主名簿に同一株主番号で7回以上連続して記載された株主さまが対象となります。
※保有期間中に証券口座の変更や貸株サービスを利用された場合は、株主番号が変更となる可能性があります。



2,000円相当の製品例 (写真はイメージです。パッケージは変更になる場合があります。)

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上*
100株以上～500株未満	1,000円相当	2,000円相当
500株以上～1,000株未満	2,000円相当	3,000円相当
1,000株以上～3,000株未満	3,000円相当	4,000円相当
3,000株以上～	4,000円相当	5,000円相当

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	〔期末〕3月31日 〔中間〕9月30日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL: https://www.rikenuvitamin.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

お知らせ

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

会社概要 (2023年3月31日現在)

商号	理研ビタミン株式会社
設立	1949年8月27日
資本金	25億3,700万円
事業内容	家庭用食品、業務用食品、 加工食品用原料、食品用改良剤、 化成品用改良剤、 ビタミン類等の製造・販売
従業員数	957名(連結1,848名)

取締役 (2023年6月27日現在)

代表取締役社長	山木 一彦
代表取締役専務	仲野 隆久
常務取締役	道津 信夫
常務取締役	望月 敦
取締役	富取 隆浩
社外取締役	平野 伸一
取締役 常勤監査等委員	加藤 栄一
社外取締役 常勤監査等委員	藤永 敏
社外取締役 監査等委員	末吉 永久
社外取締役 監査等委員	末吉 互
社外取締役 監査等委員	氏原 亜由美

常務執行役員 (2023年6月27日現在)

常務執行役員	小山 真一
常務執行役員	中野 正明
常務執行役員	青木 巧



〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目6番1号
TEL(代表) 03-5362-1311
<https://www.rikenvitamin.jp/>



第87期定時株主総会決議ご通知

2023年6月27日開催の当社第87期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

報告事項

- 第87期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第87期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類の内容報告の件

決議事項

第1号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)として、山木一彦、仲野隆久、道津信夫、望月敦、富取隆浩、平野伸一の6氏が選任され、就任いたしました。

第2号議案 監査等委員である取締役5名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監査等委員である取締役として、加藤栄一、藤永敏、末吉永久、末吉互、氏原亜由美の5氏が選任され、就任いたしました。

以上

株主総会資料の電子提供制度について

株主総会資料をウェブサイト上で提供する制度である「電子提供制度」が開始されました。今後も書面による株主総会資料のお受け取りを希望される株主さまで、書面交付請求のお手続きをお済ませでない方は、議決権の基準日(定時株主総会については3月31日)までに書面交付請求のお手続きが必要となります。詳細はご利用の証券会社または下記へお問い合わせください。

電子提供制度に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電子提供制度専用ダイヤル 0120-696-505
(受付時間:土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)
<https://www.tr.mufig.jp/daikou/denshi.html>

